

病院・調剤薬局向け SateraLBP活用カタログ

▼資料概要

調剤薬局では様々なシーンでプリンターが活用されており、処方箋や領収書など、様々な印刷が行われています。しかし、起動が遅く患者様を待たせてしまう、設置場所が狭くて使いづらい、用紙を切り替えるのが面倒、といった様々な課題があることも事実です。この資料ではこういった課題をどう解決するのか？をご紹介します。

▼本資料のおもな内容

1. 多岐にわたる出力物によるスペースや管理の課題とその解決策

- ・薬情・薬袋用、明細書や領収書用など複数台のプリンターが点在し、調剤や業務のためのスペースを圧迫。
- ・各プリンターの設定や、消耗品の管理が手間。

2. 用紙補給やカセット交換の手間がかかる課題とその解決策

- ・患者さん集中時間には用紙の補給忘れなど、用紙補給の手間がかかる。
- ・必要な用紙の種類やサイズすべてに対応するには、給紙段が足りず、カセット交換が面倒。

3. 用紙出力に時間がかかる課題とその解決策

- ・患者様向けの多様な書類出力に時間がかかりすぎる。
- ・患者さんを待たせないためにもすぐにプリントに取りかかりたい。

ダウンロードする